

榊原 直樹 DC による！ 関節運動学的テクニック(AKT)セミナー

AKT は Arthro-Kinesiological Technique の略です。Arthro とは関節、Kinesiological は運動学のことで。つまり AKT とは関節運動学的テクニックのことになります。このテクニックの特徴は以下の通りになります。

1. 自動的運動を利用したアジャストメントテクニック
2. カップリングモーションを考慮したスラスト

従来のアジャストメントテクニックでは、患者さんは静止位で行いますが、AKT では患者さんに関節を動かしてもらいながら(自動的運動)アジャストメントを行います。

症状の多くは「前かがみになると腰が痛い」「腕を上げると肩が痛い」などのように自動的運動に伴い痛み(動作痛)が現れる場合が多いです。このテクニックがもっとも効力を発揮するのは、このような動作痛の改善に対してです。

スラストの方向は科学性を重視します。最新のリサーチを基に各関節の運動の特徴を把握し、それに基づいて検査・診断・治療(アジャストメント)を行っていきます。

当セミナーでは、まずは関節運動学の理論について十分に理解していただいた上で、次に実践(検査法、治療法)について実技を交えて解説していきます。

さらに、関節の運動障害に関連する筋肉や神経の問題にも焦点を当て、具体的な症状を例に実際の治療プロトコールもご紹介します。

また、各関節に対するテーピング法、治療院で行う運動プログラム、ホームエクササイズの処方、各疾患の改善に必要な栄養処方など、症状改善のための統合的療法について勉強していきます。

榊原直樹, DC, DACBSP, CSCS, PhD



- ※DC= Doctor of Chiropractic (ドクターオブカイロプラクティック、カイロプラクティックの学位)
- ※DACBSP= Diplomate of American Chiropractic Board of Sports Physician
(スポーツカイロプラクティックの最高学位、世界中で約 250 名が取得、日本人は唯一人)
- ※CSCS= Certified Strength and Conditioning Specialist (ストレングス専門家の認定証)
- ※PhD= 医学博士 (神経統御学、スポーツ医学)

- 日時 2015 年 10 月 25 日 (日) スタート 10:00 am~4:00 pm (昼 1 時間休憩) * 全 1 2 回 (裏面参照)
- 会場 国際カイロプラクティックカレッジ(ICC) 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 1-17-6
【交通】 近鉄けいはんな線 吉田駅下車東へ徒歩 5 分 ※お車でのご来場への乗り入れは、ご遠慮下さい。
- 受講費 一般 18,000 円 KCA 会員 16,000 円 ※資料代・昼食含む
- お申込方法 下記欄に詳細を明記の上、FAX にて送信頂くか又は E-mail にてお申込み内容をご通知ください。
国際カイロプラクティックカレッジ『榊原セミナー』係まで 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 1-17-6
TEL: 072-965-2221 FAX: 072-961-8171 E-mail: info@osaka-icc.jp

.....FAX・郵送用お申し込みフォーム (FAX の場合)

【関節運動学的テクニックセミナーお申込みフォーム】	【お申込日 年 月 日】
氏名(ふりがな)	性別
	男性 ・ 女性
屋号	【資格】
住所 〒	
電話番号	F A X

関節運動学的テクニックセミナー スケジュール

第1回	10月25日(日)	頸椎、 顎関節	環椎後頭関節、環軸関節、環椎の他動性、環椎のパラドックス、椎間関節、カップリングモーション、椎間板、瞬間回転中心、椎間関節の機能障害、関節円板（顎関節）のアジャストメント、寝違え・頸部痛・顎関節症への筋骨格神経系アプローチ法、甲状腺（栄養処方）「発達障害（自閉症、ADHD など）のための栄養療法」
第2回	11月22日(日)	胸椎、肋骨	関節運動学、カップリングモーション、第1肋骨のアジャストメント、肋骨のアジャストメント（座位）、呼吸と胸郭の運動、AKT テーピング、腹大動脈のマニピュレーション、副腎疲労（栄養処方）
第3回	1月24日(日)	腰椎、 仙腸関節	関節運動学、カップリングモーション、椎間関節症候群、椎間板ヘルニア、坐骨神経痛への筋骨格神経系アプローチ法、側臥位における神経根への関節運動学的アプローチ、AKT テーピング
第4回	2月28日(日)	肩関節	肩甲上腕関節、肩甲上腕リズム、カップリングモーション、肩関節内旋可動域制限（GIRD）、インピンジメント症候群、胸鎖関節、胸鎖関節、肩甲胸郭関節、SICK 肩甲骨症候群、デッドアーム症候群、肩甲骨の過剰内旋、インピンジメント症候群への筋骨格神経系アプローチ法、上腕骨頭前方滑り症候群の運動処方
第5回	3月27日(日)	肘関節	関節運動学、後外方回旋不安定性、骨間膜の機能、グリップと Ulnar variance、橈骨頭の関節運動学、外側上顆炎の筋骨格神経系アプローチ法、AKT テーピング
第6回	4月24日(日)	手関節	関節運動学、ダーツスローモーション、橈骨手根関節、遠位橈尺関節、三角線維軟骨複合体、MP 関節、IP 関節、指節間関節、母指の運動、関節リウマチ（栄養処方）
第7回	5月22日(日)	股関節	関節運動学、股関節インピンジメント症候群、変形性股関節症、大腿骨頭前方滑り症候群、運動連鎖、変形性関節症の筋骨格神経系アプローチ法、運動処方、栄養処方
第8回	6月26日(日)	膝関節	大腿脛骨関節、スクルーホームメカニズム、副次的運動、変形性膝関節症、膝蓋大腿関節、膝蓋骨の安定化構造、膝蓋骨のサブラクセーション、半月板の運動学、円盤状半月、近位脛腓関節、AKT テーピング、栄養処方
第9回	7月24日(日)	足関節	距腿関節、距骨下関節、横足根関節、足根中足関節、踵骨、足関節インピンジメント症候群、歩行分析、立方骨症候群、AKT テーピング、運動処方
第10回	9月25日(日)	脊柱	ダイジェスト版です。再受講者の方々のために設けました。
第11回	10月23日(日)	上肢	同上
第12回	11月27日(日)	下肢	同上